C★MET ANTENNA

144 / 430MHz 帯 高利得 2バンド GP アンテナ

MODEL GP-9M, GP-9N

144/430MHz
Dual Band

取扱説明書

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

安全にお使いいただくために

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しい使用方法でご使用下さい。
この取扱説明書は必要なときにご覧いただけるよう、大切に保管して下さい。

【 特 長 】

● 2×4 シリーズで実績のある位相器：スーパーリニアコンバーター (PAT.) の採用により、低損失・超高利得のアンテナを実現しました。

● アンテナパイプには、電気的ロスが少なく強度が高いグラスファイバーを採用し、風による揺れを押さえ QSBの少ない安定したアンテナです。

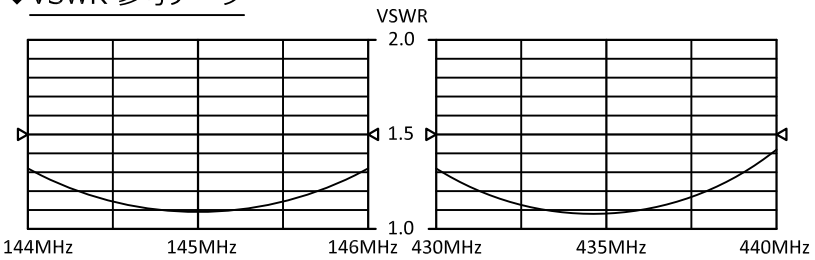
● アンテナは3分割の構成になってますので、持ち運びが容易です。
継ぎ目には、性能に悪影響を与える金属製を使わずに高強度樹脂製ジョイントを採用し、継ぎ部品を挿入し締め付けるだけでエレメント部の防水処理もできます。

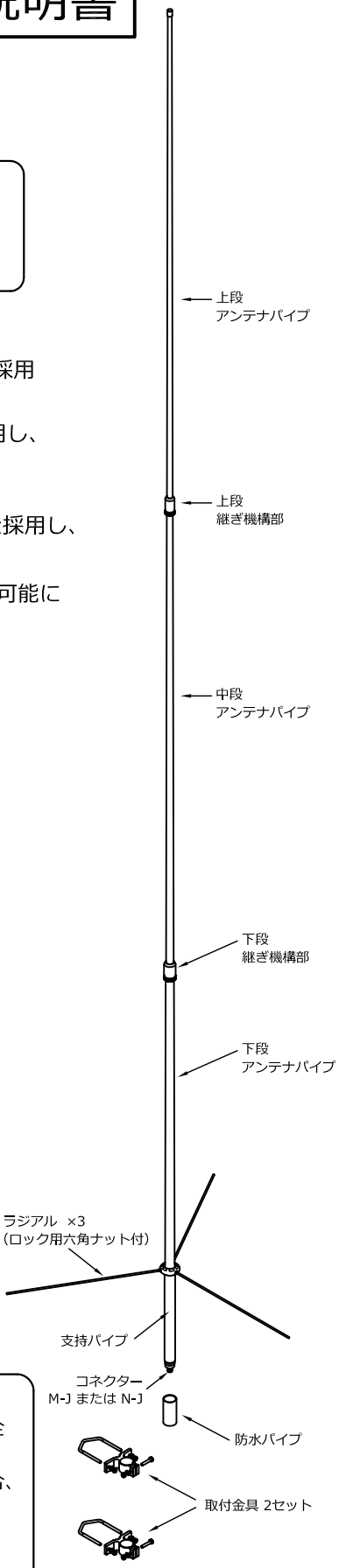
● ２波共用器（CF-416等 別売）をお使いいただきますと、2波同時の送受信が可能になります。

【 仕 様 】

●周波数：144～146MHz, 430～440MHz
●種別：144MHz [5/8λ 3段 Cフェイズ] , 430MHz [5/8λ 8段]
●利得：8.5dBi (144MHz) , 11.9dBi (430MHz)
●耐入力：200W (SSB)
●偏波面：垂直偏波 (水平面内無指向性)
●VSWR：1.5以下
●インピーダンス：50Ω
●コネクター：M-J 型 (GP-9M) , N-J 型 (GP-9N)
●取付マスト径範囲：Φ30～62mm
●耐風速：最大瞬間風速40m/sに耐える
●全長：約5.15m
●質量：約2.2kg
▼ アマチュア無線免許申請時のアンテナ形式：単一型

◆VSWR 参考データ





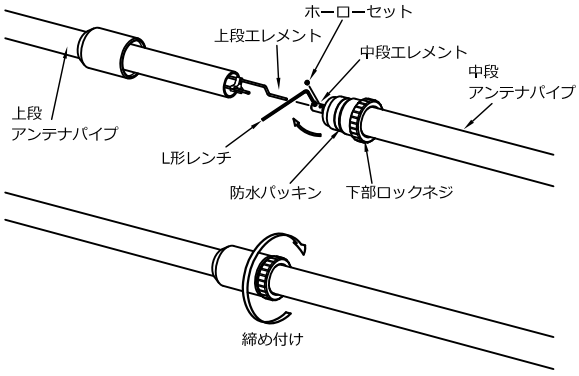
⚠ 作業・設置上の注意

● 屋根の上など高所作業の際には複数人で行ない、落下事故やけがの防止のために安全帽や安全帯を着用し作業してください。

● 取付ネジ・金具類はしっかりと締め付け固定し防水処理を施してください。　固定が悪い場合、地震や強風などの振動を受けてゆるみ、落下事故や短絡火災の原因になることがあります。

● 高圧電線や鉄塔・建造物など近くに障害物のない場所に設置してください。近くに障害物があると、誘導雷で焼損したり性能低下やＳＷＲが悪化することがあります。

● 接続ケーブルのコネクターとアンテナのコネクターが同じ種類であることを確認してから接続してください。

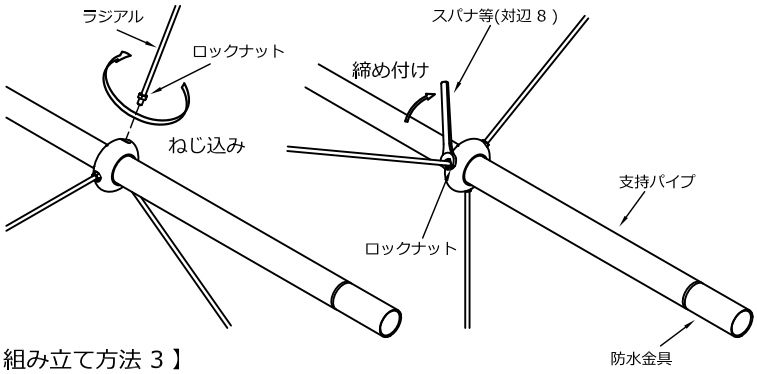


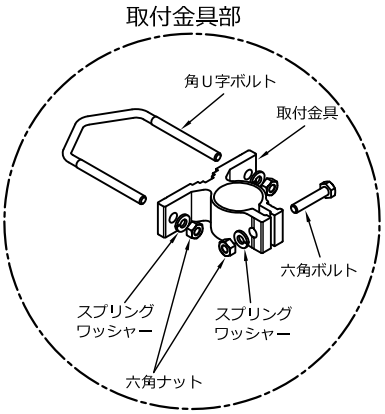
【 組み立て方法 1 】

1 - 1. 左図のように、上段パイプ部に収まっているエレメントを引き出し、中段アンテナ部の上端部にある継ぎ金具に、抜いた方向のまま差し込みます。
1 - 2. 付属のホーローセット M3（2本）を、継ぎ金具のねじ穴に六角レンチを用いて締めつけて固定します。
1 - 3. 上段パイプを中段パイプへ挿入します。
1 - 4. 継ぎ機構部の下部ロックネジと防水パッキンを一緒に、継ぎ機構部の上部部品へ動かなくなるまでしっかりと締めつけます。
1 - 5. 同じ手順で中段パイプ部に収まっているエレメントを引き出し、下段パイプ部の上端部にある継ぎ金具に差し込みます。
1 - 6. 付属のホーローセット M3（2本）を、継ぎ金具のねじ穴に六角レンチを用いて締めつけ固定します。
1 - 7. 中段パイプを下段パイプへ挿入します。
1 - 8. 上段の継ぎ機構部の下部ロックネジと防水パッキンを一緒に、継ぎ機構部の上部部品へ動かなくなるまでしっかりと締めつけます。

【 組み立て方法 2 】

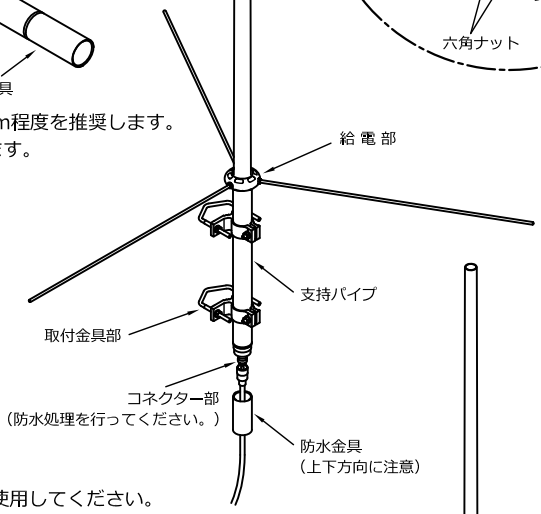
2 - 1. 下図のように、3本のラジアルを給電部に止まるまでねじ込みます。
2 - 2. ラジアルに付いているロックナットをモンキーレンチやスパナ等(対辺8mm)で締めつけてロックします。





【 組み立て方法 3 】

3 - 1. 支持パイプに取付金具2式を取付けて固定します。金具の間隔は250mm程度を推奨します。
3 - 2. 接続の同軸ケーブルを防水金具に通しアンテナのコネクターに接続します。
その際、コネクターには防水処理を施します。
3 - 3. 防水金具を支持パイプ部にねじ込みます。
(防水金具は、内側にネジがある方がアンテナ側になります。)
3 - 4. 固定用支柱（お手持ちのマスト）に取付金具とＵ字ボルト類で挟み、支持パイプがずり落ちない程度に固定します。
3 - 5. アンテナ全体と取付金具の位置バランスを整えます。ネジ類の位置・ねじ込み量を確認して締め付け固定します。
※ 防水処理する場合は、自己融着テープを元の長さから約１.５倍強に引き伸ばしながら、接続したコネクターにしっかりと巻きつけます。
※ 同軸ケーブルは、なるべく太いもの(5D以上)をお勧めします。

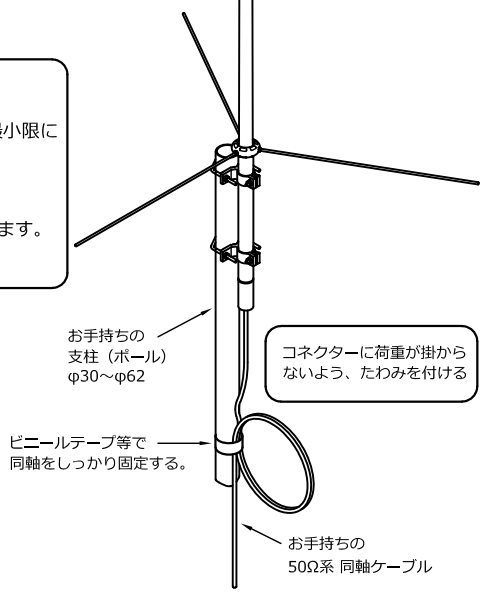


【 調整・使用について 】

① 本製品は無調整でお使いいただけますが、念のためVSWRを確認してから使用してください。
② VSWR が高い場合、同軸ケーブルやコネクター接続部を十分にチェックしてください。
このアンテナはアレスター(避雷構造)タイプですので、エレメントとコネクターの芯線側に導通がありません。

⚠ 使用上の注意

- 送信時はアンテナに触れないようにして下さい。特にハイパワー運用時はやけどの可能性があります。
- 雷発生時にアンテナや同軸ケーブルに触れると、直接雷や誘導雷で感電する可能性があります。被害を最小限にすることと無線機保護のため、雷が近づいてきた場合には配線類を外されることを推奨いたします。
- 仕様を超えるパワーでの運用は行わないで下さい。予期せぬ事故や故障の可能性があります。
- 事前にSWRを確認した上で運用して下さい。SWRが悪いまま使用されると、発熱や故障の可能性があります。
- ご自身での改造や修理は行わないで下さい。予期せぬ事故の可能性があります。



【 点検とお手入れ 】

☆ 異常と思われる現象が発生したとき、直ちに使用を停止し製品の状態を確認してください。
原因が見つからなかった場合には、お買い求めの販売店などにお申しつけください。
● 運用の前に、正常に働いていることを確認してお使いください。

【 アフターサービス 】

■不慮の事故などによる各部品の破損、長期間のご使用による劣化交換のために補充部品を用意しております。 お買い求めの販売店などにお申し付けください。
組立方法・その他技術的なご質問などは、弊社技術部までお問い合わせください。

コメット 株式会社 〒336-0026 埼玉県さいたま市南区辻 4-18-2
TEL 048-839-3131 ㈹ FAX 048-839-3136 http://www.comet-ant.co.jp
性能向上のため、予告なく外観・仕様を変更することがあります。

3rd edition. June.2019
Copyright (C) 2019 COMET CO.,LTD. All Rights Reserved.